

## 創ることは生きる喜び

藤田安臣 (電工 OB)

### 1. はじめに

- ・淡路島出身の大石可久也・鉦子夫妻がボランティアの協力で創り上げた、人々の想いと美があふれている理想の空間「アート山大石可久也美術館」、これを支える「淡路大磯アート山を創る会の活動」、「私の創作活動」についてお話したい。

### 2. 自己紹介

- ・1970年住友電工入社、研究部門で医療情報・病名判別システムを開発
- ・開発企画部で研究企画、一水会幹事(1985年7月～1988年1月)
- ・カーエレ開発部でカーナビゲーションシステム、地図データベースを開発

(アートとの出会い)

- ・神奈川県湘南で生まれ、江の島を見ながら幼少時代を過ごす
- ・西宮市夙川小学校に転校。美術担当の大石可久也先生と出会い、先生のアトリエに通う
- ・甲陽中学・高校で東芸大・小磯教室出たての岡西進先生に指導を受ける
- ・東京単身赴任時に美術館めぐり、嫁菜の花美術館で絵を習う
- ・すい友会で「東京周辺の美術館」(1994年11月)を話す
- ・ゆうすい会の話のサロンで「デジタル地図と美術館めぐり」(1999年8月)を話す
- ・2003年建設中のアート山を訪問、大石先生と再会
- ・退職後、大石先生に絵の指導を受けながら、淡路大磯アート山を創る会の運営の手伝い、絵画、木工作品の創作、美術館・植物園めぐりを行っている



車輪 1957年、西宮の市展に入選



2003年、大石先生から頂いたサイン入り画集

### 3. 美術館と淡路大磯アート山を創る会

#### (1) 大石可久也画伯

- ・現在 90 歳、淡路島の津名郡釜口で生まれ、洲本中学 (洲本高校) から兵庫師範学校 (神戸大学) 卒業し、小学校教員になり。40 歳で学校教員を退職、画家生活に入る
- ・1988 年 (64 歳)、東浦町 (淡路市) の海に見える丘に画室を建設
- ・1995 阪神淡路大震災、1999 年 (75 歳) に淡路大磯アート山構想の建設開始、2003 年に「淡路大磯アート山を創る会」発足、2004 年に構想の中心となる「美術館」完成
- ・兵庫県文化賞、文部科学大臣表彰、井植文化賞など受賞

## (2) アート山大石可久也美術館

- ・淡路夢舞台に隣接した海拔 64m、敷地面積約 2000 平方mの芸術空間
- ・可久也画伯の作品を展示するメインギャラリー、鉦子画伯の作品を展示するイーストギャラリー、縄文小屋、女神の塔、木造船、アートトイレ、花壇の道具小屋などがある
- ・木々に囲まれた庭と遊歩道には作品が点在し、景観を含め空間全体が一つのアート
- ・日々変化し成長する完成予想図が存在しない、生きている美術館
- ・美術館の立ち上げの費用は寄付金と大石画伯の私財



アート山の芸術空間



美術館の入口



美術館から大阪湾が一望できる



メインギャラリー 2F 展示室 (可久也画伯の作品展示)



メインギャラリー 1F アトリエ



イーストギャラリー (鉦子館)



道具小屋前の展望台



道具小屋の屋上が花壇



縄文小屋



アートトイレ



美の女神の塔

### (3) NPO法人淡路大磯アート山を創る会

- ・運営資金は会員の年会費、寄付金、入場料など
- ・活動内容① 建物・環境の整備、

< 建築家安藤忠雄氏の依頼で石の塔制作 >



大石先生の指導を受ける小生

制作状況を撮影した写真

<http://yumesaibito.g2.xrea.com/andou/index.htm>



安藤忠雄氏と大石夫妻



安藤建築研から頂いた煉瓦を歩道に使用

- ・活動内容② 愉快的仲間たち展、アートと遊ぶ会、楽市楽座、演奏会などの開催、



国際会議場 2F 回廊ギャラリーで開催の「愉快的仲間たち展」



毎月第 3 土曜日に開催している「アートと遊ぶ会 (写生、工作)」



オリジナルアート作品を展示・販売の「楽市楽座」



野外ライブ

- ・活動内容③ 他団体との連携、

< 神戸学院大学地域研究センターとの連携 >



2010 年  
「海拔 64 メートルの楽園  
アート山 大石可久也美術館  
の魅力を探る」を発行

< 養父市おおやアート村との連携 >



研修会でおおやアート村  
訪問  
BIG LABO (八鹿高校大  
屋分校) で記念撮影

- ・活動内容④ アート山だよりの発行、HP の作成・更新

アート山のHP <http://www.eonet.ne.jp/~artyama/index.htm>

#### (4) 淡路夢舞台

- ・平成 12 年 (2000 年) 開業し、ホテル、国際会議場、植物園などを運営
- ・淡路花博 2015 花みどりフェア (2015/3/21~5/31) 開催予定



#### 高速バスの場合

JR 三宮バスターミナルから約 45 分 (片道 930 円)  
淡路夢舞台前 下車、アート山へは、遊歩道 (哲学の道)  
を徒歩約 8 分

#### 車の場合

○大阪・神戸方面から明石海峡大橋を渡り、「淡路 I.C.」  
を下り、国道 28 号線を南へ約 5 分



#### 4. 私の創作活動

##### (1) 心がけていること

・へたでも、間違ってもよいから、好きなように、楽しく、元気よく、気軽に描く

##### (2) 作品紹介

・絵画作品：①油彩・水彩、②クロッキー・スケッチ、③はがき絵、カバー絵・挿絵



憩う 2010年 50F



豊中服部緑地植物園 安らぎ 1 2013年 100F



奥入瀬の初夏 2012年 100F



2012年 西宮北口ギャラリー (岡西先生を囲む会にて)



花びら舞うこおろぎ橋 2007年 30F



カバー絵 <公園のペン画>



鳥取砂丘 203年 水彩

- ・木工作品：①船、②糸鋸で作った作品、③光を使った作品



帆船



灯台のクリスマス 2010年



シャドウ BOX 2009年



- ・パソコン：①HP、②ブログ

夢彩人 <http://yumesaibito.g2.xrea.com/>

## 5. まとめ

- ・創りつづけることは生きる喜び
- ・生きるよろこびは自分で挑戦しなければ天からふってはこない (大石可久也)



2014年 大阪市立美術館 (関西一陽展にて大石先生と小生)